

## 平成 30 年度 第 2 回地震・火山噴火予知研究協議会 議事録 (案)

日時 平成 30 年 11 月 27 日(火) 10:00~12:30  
 場所 東京大学地震研究所会議室 (1 号館 3 階)

出席者：

(委員)

九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長 (議長)	教授	清水 洋
東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター長 (副議長)	教授	松澤 暢
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター (戦略室長)	教授	谷岡勇市郎
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長	教授	高橋浩晃
弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所長	教授	小菅正裕
東京大学地震研究所長	教授	小原一成
東京大学地震研究所地震予知研究センター長	教授	平田 直
東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター長 (企画部副部長)	准教授	大湊隆雄
東京大学地震研究所観測開発基盤センター長	教授	岩崎貴哉
東京大学地震研究所地震火山情報センター長	教授	佐竹健治
東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長 (企画部長)	教授	吉田真吾
東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設長	教授	平田岳史
東京工業大学理学院火山流体研究センター草津白根火山観測所長 (代理)	教授	野上健治
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター長 (予算委員長)	教授	渡辺俊樹
京都大学防災研究所附属地震予知研究センター長	教授	西上欽也
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター長	教授	井口正人
京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター長	教授	大倉敬宏
高知大学理工学部附属高知地震観測所長	准教授	大久保慎人
鹿児島大学地震火山地域防災センター附属南西島弧地震火山観測所長	教授	中尾 茂
秋田大学大学院国際資源学研究科	准教授	筒井智樹
新潟大学災害・復興科学研究所	教授	矢田俊文
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	教授	井出 哲
東京大学史料編纂所	(代理) 教授	佐藤孝之
東京大学大気海洋研究所	教授	佐野有司
鳥取大学大学院工学研究科	准教授	塩崎一郎
東海大学海洋研究所地震予知・火山津波研究部門	教授	長尾年恭
国立文化財機構奈良文化財研究所	研究員	村田泰輔
防災科学技術研究所地震津波防災研究部門	総括主任研究員	高橋成実
海洋研究開発機構地震津波海域観測研究開発センター	グループリーダー	石原 靖
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	田中明子
国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター	地殻変動研究室長	矢来博司
気象庁地震火山部管理課	地震情報企画官	尾崎友亮

海上保安庁海洋情報部技術・国際課	火山調査官	石川直史
北海道立総合研究機構環境・地質研究本部地質研究所	(代理) 主査	高橋 良
山梨県富士山科学研究所	主任研究員	吉本充宏
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	准教授	鎌谷紀子
環境防災総合政策研究機構環境防災研究所	所長	藤井敏嗣
東京大学地震研究所	教授	森田裕一
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	総括研究主幹	山元孝広

(オブザーバー)

文部科学省研究開発局地震・防災研究課	課長	竹内 英
文部科学省研究開発局学術調査官	東京大学地震研究所准教授	望月公廣
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	地震火山専門官	大河原斉揚
気象庁地震火山部火山課	火山対策官	宮村淳一
東京大学地震研究所	事務長	雨宮岳彦
東京大学地震研究所	副事務長	渡辺正昭
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	係長	福田明子
東京大学地震研究所研究支援チーム	学術支援専門職員	東野陽子

欠席者：

(委員)

立命館大学総合科学技術研究機構	教授	小笠原宏
京都大学防災研究所	教授	松島信一
情報通信研究機構電磁波研究所	リモートセンシング研究室長	中川勝広
海洋研究開発機構	上席研究員	末廣 潔

(オブザーバー)

防災科学技術研究所火山防災研究部門	部門長	棚田俊收
-------------------	-----	------

## 【報告事項】

### 1. 文部科学省からの報告

地震・防災研究課大河原専門官より、2019年度文部科学省概算要求（地震火山調査研究関連）、平成31年度の地震調査研究関係予算概算要求の概要、科学技術・学術審議会測地学分科会審議状況、次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト実施状況について報告があった。

### 2. 平成30年度年次報告のとりまとめ方法と成果報告シンポジウム

吉田企画部長より、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」の平成30年度年次報告の作成について、及び、平成30年度成果報告シンポジウムについて報告があった。今年度のシンポジウムは平成31年3月13日から15日に東京大学武田先端知ビル武田ホールにおいて開催される。なお、地震・火山噴火予知研究協議会がシンポジウムの共催となることが了承された。

3. 東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究の平成 30 年度採択課題について  
佐竹委員より、東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について、課題募集型研究と参加者募集型研究の2つの研究タイプそれぞれの採択の状況について報告があった。
4. 平成 31 年度東京大学地震研究所概算要求について  
小原委員（地震研究所長）より、平成 31 年度東京大学地震研究所概算要求の状況、共同利用・共同研究拠点の中間評価結果及び国際共同利用・共同研究拠点の認定結果について報告があった。
5. 平成 31 年度公募研究・特定共同利用(A-01)について  
吉田企画部長より、平成 31 年度「地震・火山噴火の解明と予測に関する公募研究」及び特定共同利用(A-01)については、来年（平成 31 年）1 月以降に公募するとの報告があった。
6. 戦略室活動報告  
谷岡戦略室長より、現研究計画推進の状況に加え、次期研究計画の予算作成状況等について報告があった。
7. 予知協の情報提供訓練について  
吉田企画部長より、南海トラフ地震に関連する情報の情報提供訓練（10 月 5 日実施）について、今年度は協議会委員全員に情報提供メールを送付したこと、及び訓練結果について報告があった。

## 【審議事項】

1. 平成 30 年度第 1 回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）の承認  
平成 30 年度第 1 回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）が承認された。
2. 平成 31 年度地震研究所客員教員の推薦  
吉田企画部長より、平成 31 年度地震研究所客員教員の推薦について候補者の提案があり、承認された。
3. 次期計画新規参加機関について  
吉田企画部長より、地震火山観測研究計画（平成 31～35 年度）の実施機関として新たに認められた 7 機関が平成 31 年度より地震・火山噴火予知研究協議会に加わり、各機関の被推薦者が 2 号委員となることについて提案があり、承認された。
4. 計画推進準備会の設置について  
吉田企画部長より、次期観測研究計画の計画推進準備会及び総合研究グループの設置について提案があり、承認された。
5. 次期計画予算検討委員会の設置について  
吉田企画部長より、次期計画予算検討委員会の設置について提案があり、承認された。
6. 災害の軽減に貢献するための観測研究経費による研究員の雇用について  
吉田企画部長（東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長）より、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第 2 次）」経費による平成 31 年度の特任研究員雇用の申請の受け付けを開始することが提案され、承認された。
7. 協議会規則改定について

吉田企画部長より、協議会規則第4条を実態に合わせるべく改定することが提案され、承認された。

#### 8. 企画部戦略室構成員選考委員会の設置について

吉田企画部長より、来年度の企画部戦略室構成員を選考する選考委員会の設置が提案され、協議会委員選出の2名に対する選挙が実施され、清水洋委員、佐竹健治委員が選出された。両委員と、議長が氏名した高橋浩晃委員、井出哲委員の計4名が選考委員会を構成することとなった。選考委員長には、議長より佐竹健治委員が指名された。

#### 9. 地震予知連絡会 50 周年記念シンポジウムの共催について

吉田企画部長及び矢来委員（国土地理院）より、地震予知連絡会 50 周年記念シンポジウム（平成 31 年 3 月 16 日開催予定）について説明があり、地震・火山噴火予知研究協議会が共催となることが承認された。

#### 10. 平成 30 年北海道胆振東部地震調査研究成果報告会の共催について

吉田企画部長及び高橋委員（北海道大学）より、科研費特別研究促進費による平成 30 年北海道胆振東部地震調査研究の成果報告会（平成 31 年 3 月 17 日開催予定）について説明があり、地震・火山噴火予知研究協議会が共催となることが承認された。

#### 11. JDR 特集号（観測研究計画 5 年間の振り返り）への投稿について

吉田企画部長より、観測研究計画（平成 26～30 年度）が終了するにあたり、本計画の成果について総括的にレビューする論文集を JDR（Journal of Disaster Research）特集号に掲載することが提案され、承認された。

#### 12. 火山データ流通に関する議論のまとめ（案）

大湊企画部副部長より、火山専門家で構成されるワーキンググループ及び戦略室において作成された「火山データ流通に関する議論のまとめ（案）」について説明があり、本案を地震・火山噴火予知研究協議会のまとめとして測地学分科会地震火山部会に報告することが承認された。

### 【その他】

#### 1. 実績報告書の作成について

地震研究所事務部の福田係長より、実績報告書の作成について説明があった。

#### 2. 次期の協定等（協定書、共同事業契約書、共同事業計画書）について

吉田企画部長より、来年度から次期観測研究計画を開始するにあたり、各機関と地震研究所との間で協定等を締結する必要がある旨の説明があった。協定書については、改定案を後日メール審議し、2月末までの締結を目指すこととなった。共同事業契約書は、予算が決まり共同事業計画書が作成された後の、平成 31 年 4 月の締結を予定している。